

# アジレントおすすめの HPLC便利ツール

## InfinityLab クイックコネクトフィッティング

アジレント独自の内臓スプリング構造で、正確かつ確実にゼロデッドボリュームの接続が可能になります。

- **手締めで確実に接続:** スパナなどの工具の必要なし。手締めで1300 bar (18,850 psi) を実現。
- **接続はレバーを押し下げるだけ:** 特別なトレーニングなしで、誰でも簡単にゼロデッドボリューム接続を行うことができます。
- **全てのタイプのHPLCカラムで使用可能:** 独自のスプリング式的设计によりフェラル先から出る配管の長さが調節されるため、アジレント以外のカラムでも使用可能。

### シンプルな3ステップで確実に接続

ステップ1



ステップ2



ステップ3



## Captivaフィルタバイアル

Captivaフィルタバイアルは、シリンジフィルタ、シリンジ、オートサンプリングバイアル、セパタム、キャップが一体になっており、各ツールを個別に用意する必要がありません。

- **フィルタメンブレンの材質:** PTFE、ナイロン、再生セルロース、PES
- **孔径:** 0.2  $\mu\text{m}$ および0.45  $\mu\text{m}$
- セパタムに**スリットありと無し**をご用意
- キャップとセパタムの色でメンブレンの材質と孔径が目視で識別可能



### 簡単な3ステップ



#### 1. 充填

ピペットでサンプルを  
充填ラインまで入れます。



#### 2. キャップ

フィルタ付キャップを  
差し込んでひねり、  
確実に密封します。



#### 3. フィルタ

ゆっくり3秒かけて  
プランジャを押し込み、  
サンプルをろ過します。

※オートサンプリングで使用する場合は、  
ドロワーポジション（ニードル高さオフ  
セット・吸引位置）を10mmに設定し、  
底面センサーはオフにしてください。



バイアルクローリングツール  
複数本同時処理に便利です

# InfinityLab溶媒スリムボトル

アジレントの溶媒ボトルはデザインが一新され、より使いやすく、より安全に取り扱えるようになりました。ラボの事故のリスクも低減されます。

- 容量: 125 mL, 500 mL, 1000 mL 色: 透明, 褐色
- ボトルのネジ山は **GL45** : アジレントのセーフティキャップに適合します。
- **カラフルなボトルタグ** (別売の識別シリコンリング) : 溶媒の種類に応じて色を使い分けることで、ひと目でボトルを識別管理できます。



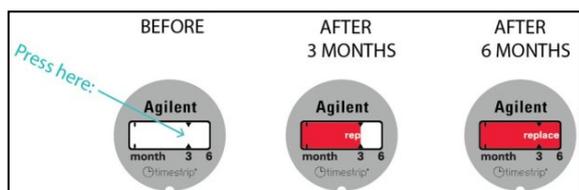
重い溶媒ボトルをHPLCへセットする時  
落としそうになり**ヒヤッ**としたことはありませんか？

アジレントの溶媒スリムボトルは人間工学に基づいたデザインで、従来品よりボトルが細く、持ちやすい設計です。

# InfinityLabセーフティキャップ

アジレントInfinityLab セーフティキャップを使用すれば、溶媒が空气中へ放出されるのを防ぐことができます。これにより、ラボで働く分析者の健康を守ると同時に、移動相の一貫性を保ちます。

- ラボ内での有害な溶媒の蒸発の抑制
- ベントバルブのタイムストリップ (ラベルタイマー) : ベントバルブの交換時期をお知らせします。
- ボトルのネジ山は **GL45** : HPLC で使用する一般的な溶媒ボトルに適合します。
- アダプタを使用することにより、**ガロン瓶にも適用可能**
- 廃液にも溶媒飛散対策が可能です。詳しくはお問い合わせください。



タイムストリップ



変換アダプタ

# InfinityLabクイックチェンジインラインフィルタ

## - 簡単操作

フィルタディスクを手締めで交換できます。工具は必要ありません。

カチッと鳴るまで回したら、取り付け完了です。

フィルタが密封され、1300 bar までの圧力に対応できます。

## - カラムの詰まりを防止

粒子に起因する圧力の上昇やカラムの損傷を防ぎます。

フィルタディスクの交換もすばやく簡単に行えます。



クイックチェンジインラインフィルタ



交換用フィルタカートリッジ

[ご案内動画 : InfinityLab Quick Change Inline Filter | Agilent](#)